

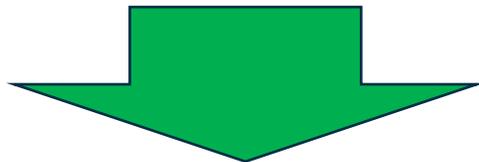
学校の応援団として 実施する事業について

平成30年6月

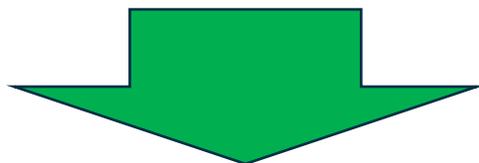
岩内町立小中学校運営協議会推進委員会

◇ 学校の応援団

学校の応援団とは？



- 学校側の要望に応じて、
- 地域住民等が学校管理下における、
- 教育活動を支援することができる。



教育活動協力 ボランティア

◇ 教育活動協力 ボランティア活動の 事業選定に向けて

目指すボランティアのすがた

- ① できる人ができるときに、できることを支援する。
- ② 人から強制されるのではなく、
自発的意志に基づいて行う。
- ③ 教職員や子どもと一緒に活動し、
学校をよりよくしていく。

- ・ ボランティアの方が活動しやすい環境
- ・ 無理なく継続できる事業の選定

◇ 教育活動協力 ボランティア活動のねらい

※ 子どもの目線

地域住民や保護者と話ができ、
一緒に学べる楽しさ。 (広い視野の取得)

※ 地域住民及び保護者の目線

普段の子どもたちの様子を伝えることにより、
学校が身近に感じられ、教育への取組を活発化させる。
(地域住民及び保護者の意識改革)



(教職員の意識改革につながる)

◇ 教育活動協力 ボランティアのタイプ

① ゲストティーチャー型

「英会話指導」「楽器演奏指導」「伝統工芸やパソコンの指導」
「部活動における指導」など、**学習活動を直接指導する。**

② 学習アシスタント型

「児童生徒との交流や遊び」「通学安全指導」「掃除の仕方の指導」
「校外学習時の引率補助」など、**教職員の指導を側面から支援する。**

③ 施設メンテナンス型

「校舎等の補修や塗装」「壁紙の張り替え」「玄関前の植木等の剪定」など、
専門性を発揮しながら施設及び設備の維持管理を担う。

④ 環境サポーター型

「図書管理や貸出業務」「校内清掃」「児童生徒の文集製本」
「行事でのビデオや写真の撮影」など**専門性を伴わない活動を担う。**

◇ 教育活動協力 ボランティアの形態



◇ 東小学校 ボランティア 一覧 (5月末現在)

	形態	個人・団体・企業	内容	目的	頻度	対象	備考
1	環境サポート	保護者・地域住民	図書室の運営協力 (図書室の整理・清掃、 図書の整備・修繕)	児童が図書室をよりよく利用できる ようにするため、より多く利用 してもらうため	月1回 (第1月曜日、2時間)		
2	環境サポート	(株)共成レンテム	運動会運営協力 (仮設トイレの貸与)	会社の社会貢献のため	年1回		本年度は6月3日の1日間実施
3	ゲスト ティーチャー	岩宇俳句連盟	教科指導	国語(俳句)学習を通じて、児童 の国語や日本文化への関心や意欲 を高めるため	年1回 (45分間)	3年生	H29年度までは1、2年生で実施 (H29年8月24日)
4	ゲスト ティーチャー	水泳学習指導員	教科指導	児童の水泳の技能向上のため	7~8月の間	全学年児童	H29年度実績
5	ゲスト ティーチャー	スキー学習指導員	教科指導	児童のスキーの技能向上のため	1~2月の間	全学年児童	H29年度実績
6	ゲスト ティーチャー	陸上競技クラブオ ホーツクキッズ 代表 金子航太氏	教科指導	体の動かし方の理解を深め、児童 の運動能力を高めるため	月2回 (第2、4火日、15分間)	6年生	本年度初実施(H30年6月19日)
★7	学習 アシスタント	保護者・地域住民	朝読書の読み聞かせ	児童に読書に慣れ親しんでもら い、豊かな心を育てってもらうため	月2回 (第2、4火日、15分間)	全学年児童	
8	学習 アシスタント	(株)共成レンテム	教材の提供協力 (写生会の画題 ・ホイールローダーの貸与)	児童が創造的に取り組む態度を養 うため、また見方や感じ方を深め るため	年1回 (数日間)	全学年児童	H29年度実績(H29年9月中旬)
9	学習 アシスタント	あけぼの学園	体験学習の提供 (福祉施設での体験活動)	児童が相手の立場になって考え、 実際にお年寄りの手助け等行動す る力を養うため	年1回 (2日間)	4年生	4年生「総合的な学習」 H29年度実績(H29年12月)
10	学習 アシスタント	ユキカムイ(株)	校外学習協力 (講話)	児童が世界に目を向けた学習活動 をする事により、国際理解を深め るため	年1回 (3時間半)	6年生	6年生「総合的な学習」 H29年度実績 (H29年11月14日初実施)

◇ 西小学校 ボランティア 一覧

(5月末現在)

	形態	個人・団体・企業	内容	目的	頻度	対象	備考
1	ゲスト ティーチャー	水泳学習指導補助員	教科指導	児童の水泳の技能向上のため	年12回 (各学年2回ずつ)	全学年児童	H29年度実績
2	ゲスト ティーチャー	スキー学習指導・ 指導補助員	教科指導	児童のスキーの技能向上のため	年6回 (低・中・高学年 各2回ずつ)	全学年児童	H29年度実績
★3	学習 アシスタント	長期休業中 学習支援員	学習支援	児童の学力アップ・学習習慣定着 のため	年6回 (夏・冬休み 各3回ずつ、 1回2時間半)	全学年児童	H29年度実績 支援員との連携は地域コーディネーター に依頼。

◇ 第一中学校 ボランティア 一覧

(5月末現在)

	形態	個人・団体・企業	内容	目的	頻度	対象	備考
1	施設 メンテナンス	(有)宮丘運輸	グラウンド整地	会社の社会貢献のため	年1回		本年度は4月28日に実施
2	施設 メンテナンス	第一電設(株)	体育館電球交換	会社の社会貢献のため	年1回		H29年度実績 (H30年度も実施予定)
3	ゲスト ティーチャー	スキー学習指導員 (3名)	教科指導	生徒のスキーの技能向上のため	年3回 (1回6時間)	全学年生徒	H29年度実績 (H30年度も実施予定)
4	ゲスト ティーチャー	陸上部外部指導員 (1名)	部活動指導	生徒に陸上競技の専門的な技術・ 知識を習得してもらうため	週6日 (1回2~3時間)	陸上部所属生徒	

◇ 第二中学校 ボランティア 一覧

(5月末現在)

	形態	個人・団体・企業	内容	目的	頻度	対象	備考
1	ゲスト ティーチャー	バレー部外部指導員 (1名、昨年度まで3名)	部活動指導	生徒にバレーの専門的な技術・知識を 習得してもらうため	練習毎	バレー部 所属生徒	H29年度までは卓球部にも外部指導者 あり。在籍生徒の保護者であったため現 在は来校していない。
2	学習 アシスタント	企業、店舗、医療福祉施設、 行政 (以下名称) キッチンマカロニ 喫茶さぼ〜る レストラン吉祥 食事処 日本海 アイス製パン トヨタカローラ札幌岩内店 札幌トヨペット岩内店 札幌トヨタ自動車株式会社 西保育所 中央保育所 東山保育所 高田幼稚園 岩内幼稚園 岩内東小学校 小林書店 グリーンパークいわない いわない高原ホテル 岩内協会病院 アイン薬局 ティサービスセンター 岩内町老人福祉センター 文化センター図書館 岩内消防署 岩内町役場	体験学習の提供	探求的な活動を通し、よりよい生き方 を求める生徒を育成するため	年1回(1日間)	3年生	H29年度実績 (H29年7月13日)

① 提案のあった事業 〈ゲストティーチャー型〉

◇ 期待できる効果

地域の人材を活用することで、多様な教育活動が可能になり、授業の質の向上や個に応じた授業の展開による、確かな学力の向上や課外活動への参画を推進する効果が期待できる。

- ・ 俳句教室
- ・ 合唱教室
- ・ 裁縫（ミシンを含む）補助
- ・ 手話教室
- ・ 外国人ボランティアによる英語学習の実施
- ・ 高校生や保護者による学習ボランティアの実施
- ・ スキー授業への協力
- ・ 高校生や経験者による部活動ボランティアの実施
- ・ 高校生や経験者による水泳指導
- ・ 障害のある児童生徒に対する、スポーツの交流（高校生）
- ・ 障害がある児童生徒に対する、サークル活動の実施（調理教室等）

② 提案のあった事業 **〈学習アシスタント型〉**

◇ 期待できる効果

学校、家庭、地域との連携を深め、子どもたちの学ぶ意欲と自学自習力の育成を基盤とした学力向上の取組みを推進する効果が期待できる。

- ・ **図書の読み聞かせ等の図書ボランティア**
- ・ **長期休業中の補充学習**
- ・ 町内企業代表者による経営等に関する講義
- ・ 障害のある児童生徒を対象としたレクリエーションの開催（4校合同）
- ・ 障害のある児童生徒を対象とした、家族・支援者が交流し合える事業の実施
- ・ 障害のある児童生徒に対する、スポーツ提供事業
- ・ 不登校児童を対象とした、近隣地域のバスツアー
- ・ 世代間交流
- ・ 高齢者から昔の遊びの伝授
- ・ ビブリオバトルの開催

③ 提案のあった事業 **〈施設メンテナンス型〉**

◇ 期待できる効果

学校環境整備を支援し、専門性を発揮しながら施設・設備の維持・管理を向上する効果が期待できる。

・ 遊具やサッカーゴール等の補修

④ 提案のあった事業 〈環境サポーター型〉

◇ 期待できる効果

施設の維持管理や日頃の見回り等を行うことにより、児童生徒の安心安全を向上する効果が期待できる。

- ・ 学校敷地内（教材園や花壇）の維持管理
- ・ 保健衛生並びに生活環境等の維持管理
- ・ 学校行事（運動会、学芸会等）への協力
- ・ 地域が実施している避難訓練への参加
- ・ 登下校時の見守り

⑤ 提案のあった事業〈その他〉

◇ 期待できる効果

学校運営協議会と地域が交流することにより、地域に開かれた学校教育活動の推進を向上する効果が期待できる。

- ・ 学校運営協議会から地域に対しての広報活動の実施
- ・ 学校運営協議会委員と町内会等との懇談会の開催

◇ 本日の会議

- ・ 事業の選定について協議する

会議後

- ・ 各学校で事業の検討 → 2～3事業に絞り込み
- ・ 学校と事務局で事業の絞り込み（8月上旬まで）

◇ 次回の会議（8月下旬）

- ・ 学校と事務局で検討した事業内容の報告
- ・ 事業内容について協議する

会議後

- ・ 事業の絞り込み及び各団体との調整

◇ 教育活動協力 ボランティア活動の 事業選定に向けて

目指すボランティアのすがた

- ① できる人ができるときに、できることを支援する。
- ② 人から強制されるのではなく、
自発的意志に基づいて行う。
- ③ 教職員や子どもと一緒に活動し、
学校をよりよくしていく。

- ・ ボランティアの方が活動しやすい環境
- ・ 無理なく継続できる事業の選定